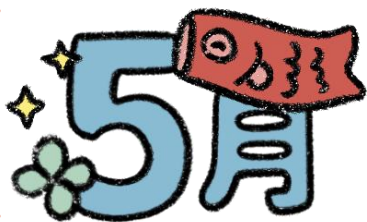


サポセン

■発行日 2025.5.1
 ■発行行 高知市市民活動サポートセンター
 ■企画・編集 認定特定非営利活動法人 NPO 高知市民会議
 〒780-0862 高知市鷹匠町2丁目1-43号
 高知市たかじょう庁舎2階
 高知市市民活動サポートセンター
 月～金/10:00～21:00 土/10:00～18:00
 日・祝・年末年始/休み
 TEL: 088-820-1540/FAX: 088-820-1665
 E-mail: info@shiminkaigi.org
 https://kochi-saposen.net/

今月の内容

- ◇お知らせ
- ◇助成金情報
- ◇イベント情報
- ◇イベント報告



5月まちづくりトークcafé エスコーターズが照らす商店街の未来 ～動くまちの灯台～

申込QR



私たち「エスコーターズ」は、高知市中心商店街の活性化を目指す学生団体です！

街ゆく人の「いつもありがとう」が、私たちの原動力！
 「がんばりゆだね」が、私たちの新たな灯りを
 地域に寄り添い、商店街に新たな活動を
 地とす活動し、つなげていきます！
 今回この取り組みでは、エスコーターズの想いや
 今までの取り組みをお話しします！

商店街の未来について、一緒に考えてみませんか？



2025年5月27日（火） 18:30～20:30

高知市市民活動サポートセンター 大会議室

参加無料

要申込

トミーさん
茶々丸さん
さこさん
高知県立大学文化学部文化学科

公益信託高知市まちづくりファンド 助成先団体募集中

A

学生まちづくりコース
書類審査・上限5万円

B

ふくしまちづくりコース
書類審査・上限10万円

C

まちづくりはじめの一步コース
書類審査・上限10万円

D

まちづくり一步前へコース
公開審査・上限30万円

E

まちづくり拠点整備コース
公開審査・上限100万円

助成
期間

2025年8月1日～
2026年6月30日

応募
資格

高知市内に活動拠点があり、18歳が
3名以上のグループであること。そのうち
1/3以上が市内在住、または在勤、
在学であること。

応募
方法

初めて申請をされる場合は、事前説明会
にご参加ください(5/8、5/11、5/17)。
申請書はまちづくりファンドHPからダウン
ロードすることができます。

お問合せ

高知市市民活動サポートセンター
TEL: 088-820-1540(松本・山本)
E-mail: info@kochi-machifun.org



←まちづくりファンドHP

事前説明会申込→



★お問い合わせは高知市市民活動サポートセンターまで★

★紙面の都合により、必要最低限な情報のみを抜粋しています。詳細につきましては各団体のホームページをご覧ください。直接お問い合わせ下さい。

助成金情報

高知県競馬組合地域福祉振興基金

厳しい環境に置かれた子ども、女性、障害者等への支援や地域福祉を推進する視点からの地域活性化への取組への支援など、SDGsの推進につながる地域福祉活動等に助成します。

【応募締切】

2025年5月15日(木)

【助成金額】

上限50万円



【助成対象事業】

SDGsの推進に繋がる地域福祉活動等

- 貧困をなくそう(目標1)
生活困窮者やひきこもりの方等に対する支援など
- 飢餓をゼロに(目標2)
フードドライブの推進やフードバンク活動を通し、食品ロス及び困窮者支援に取り組む活動など
- すべての人に健康と福祉を(目標3)
子どもから高齢者まですべての人々が住み慣れた地域で安心して暮らすことができる地域づくり事業など(虐待防止、自殺防止、依存症対策等)
- ジェンダー平等を実現しよう(目標5)
性的虐待やDV、望まない妊娠等の困難を抱える女性やひとり親への相談支援や居場所づくりなど
- 働きがいも経済成長も(目標8)
就職を希望する障害者やひきこもりの方、ひとり親への相談支援や居場所づくりなど
- 人や国の不平等をなくそう(目標10)
生活上の様々な困難に直面する方、権利を侵害されている方、生きづらさを抱えている方への支援など

【助成対象団体】

高知県内で活動するNPO法人など法人格を有する非営利法人(任意団体は除きます)

【助成期間】

助成金交付決定日～2026年3月31日

【申込方法】

HPをご確認ください。

<応募・お問合せ先>

- ▼ 社会福祉法人高知県社会福祉協議会 高知県ボランティア・NPOセンター
- ▼ 〒780-8567 高知市朝倉戊375-1 高知県立ふくし交流プラザ4階
- ▼ TEL: 088-850-9100
- ▼ FAX: 088-844-3852
- ▼ E-mail: kvnc@pippikochi.or.jp

(本山町限定)

まちなか活性化助成プログラム

本プログラムは、高知大学の教員や学生と地域団体等が協働した地域活性化プロジェクトの創出及び推進に向けた資金助成を行うとともに、大学人材等と地域をつなぐことで、交流・関係人口の拡大、並びに本山町の地域課題解決や価値創造を図ることを目的としています。

本プログラムを活用し、本山町の中心市街地活性化(まちなか活性化)に資する活動を実施する団体等に事業資金を助成しますので、是非お申込み下さい。

【応募締切】

2025年5月30日(金) 必着

【助成金額】

上限20万円



【助成対象地域】

本山町中心市街地の1区、2区、3区、及びその周辺で実施される事業

【助成対象事業】

- ① 経済・社会活動を通じて中心市街地に賑わい創出や活性化に資する事業
- ② 町内外の人々を繋げて交流人口や関係人口を創出・拡大する事業
- ③ 地域づくり人材のネットワーク形成および人材育成事業
- ④ 子どもの教育的、知的、社会的な発育を促す環境・機会を支援する事業
- ⑤ 地域住民の運動・スポーツ、文化芸術を推進する事業
- ⑥ 本山町の国際化・多文化共生を推進する事業

【助成対象団体】

以下すべてに該当するものであること

- ① 法人格の有無を問わず、本山町を対象に活動する個人または団体等
- ② 原則として、当該事業分野における1年以上の活動実績を有すること
- ③ 本学との互いの信頼関係のもと、役割・責任分担を明確にして実施できること
- ④ 連携先として「団体等名称の公開」、「情報公開」、「報告書」の提出・公表に同意すること
- ⑤ 政治・宗教活動を目的とする団体、並びに反社会勢力でないこと

【助成期間】

2025年8月1日～2025年12月31日まで

【申込方法】

HPより書類を入手し、必要書類を添えて事務局宛に郵送して下さい。
事務局への直接の持参による応募は受け付けておりません。



<応募・お問合せ先>

- ▼高知大学次世代地域創造センター
地域連携課地方創生推進室
助成プログラム事務局
- ▼〒780-8043 高知朝倉本町二丁目 17 番 47 号
- ▼TEL : 088-844-8293
- ▼E-mail : kt10@kochi-u.ac.jp

施設整備等助成事業

中央競馬馬主社会福祉財団は、社会福祉法人、特定非営利活動（NPO）法人等が運営する社会福祉施設等に対する施設整備等の助成事業を行っています。

【応募締切】

2025年6月9日（月）



【助成金額】

上限 150 万円（当該事業費総額の 4 分の 3 以内）
申請状況によって推薦額が増減する場合があります。

【助成対象】

- ・車両、備品等の購入
- ・施設の設置、増改築および各種修繕工事等

【助成対象団体】

- ①社会福祉法人
- ②社会福祉事業を行う NPO 法人等
（所在地の社会福祉協議会の推薦が必要）

【事業実施期間】

交付決定後～2026年3月31日までに完了

【応募方法】

HP をご確認ください。

<応募・お問合せ先>

- ▼社会福祉法人高知県共同募金会
- ▼〒780-8567 高知県高知市朝倉戊 375-1
高知県立ふくし交流プラザ内
- ▼TEL : 088-844-3525
- ▼FAX : 088-843-6566
- ▼E-Mail : info@akaihane-kochi.jp

24 時間テレビ 福祉車両寄贈

【応募締切】

2025年5月20日



【寄贈対象車】

- ・リフト付きバス ・スロープ付き自動車 ・福祉サポート車
- ・訪問入浴車 ・電動車いす ・BabyLoco

それぞれの車に関して、車種は 24 時間テレビ福祉車両に関するウェブサイトでご確認ください。

【助成対象団体】

社会福祉法人、NPO 法人、地方公共団体、医療法人、（一般・公益）社団・財団法人、学校法人、任意団体、ボランティア団体など

※訪問入浴車は上記団体のうち、介護保険制度の入浴事業認定団体であること

電動車いすは、上記団体ならびに個人

BabyLoco は上記団体ならびに 15 歳までのお子様

【申込方法】

HP から申込書をダウンロードし、記入して郵便又は宅配でご提出ください。詳細は HP をご確認ください。

<応募・お問合せ先>

- ▼〒105-7444 東京都港区東新橋 1-6-1
日本テレビ「24 時間テレビ」
- ※福祉車両・電動車いす申し込みの場合
→ 福祉車両係 宛
- ※福祉サポート車申し込みの場合
→ 福祉サポート車係 宛
- ※BabyLoco 申し込みの場合
→ BabyLoco 係 宛



おもちゃセット助成事業

ボランティアが運営する全国の「おもちゃ図書館」や、老人福祉施設・老人ホーム等に開設する「おもちゃ図書館」におもちゃ等の助成を行っています。

助成の種類は下記のいずれかとなり、対象や助成内容が異なります。

- ①既設の「おもちゃ図書館」
- ②新設の「おもちゃ図書館」
- ③老人福祉施設・老人ホーム等の「おもちゃ図書館」

【応募締切】

2025年5月20日（火） 必着

【助成内容】

- ①おもちゃセット（10 万円相当）
- ②・新設用おもちゃセット（20 万円相当）
・開設の際に必要な物品等の購入費用
10 万円以内
- ③おもちゃセット（5 万円相当）



【助成対象団体】

- ①
・既存の「おもちゃ図書館」で、障がいのある子やない子達に利用され近隣に開放されていること
・原則として無料で利用することができ、おもちゃの貸し出しを行うこと
・前年度、おもちゃセット助成事業を受けていない「おもちゃ図書館」であること。
- ②③共通
・原則無料で利用され、近隣の方にも開放されること。
・原則としておもちゃの貸出を行うこと。
・各地域の社会福祉協議会の推薦を得ること。
・おもちゃ図書館名を使用して活動すること。

- ② 年度内に開設を準備している「おもちゃ図書館」。
- ・当財団の助成を受けたことがない設立 2 年以内の既存の「おもちゃ図書館」。

③ 老人福祉施設や老人ホーム等(特別養護老人ホーム・軽費老人ホーム・老人福祉センター等)に、新規開設する「おもちゃ図書館」であること。

【申込方法】

HP から申請書をダウンロードし、必要事項を記入して郵送にて提出してください。
メールや FAX では受理しません。

<応募・お問合せ先>

- ▼一般財団法人 日本おもちゃ図書館財団
- ▼〒108-0014 東京都港区芝 5-31-15
センチュリー三田ビル 7 階
- ▼TEL : 03-6435-2842
- ▼FAX : 03-6435-2843

ボランティア活動資金助成

少子高齢化社会が進展するなか、人々の生活の基盤としての地域の重要性が一層高まっており、住民がつながり支えあう取り組みが求められています。

そこで、共に生きる地域づくりにつながるボランティア活動（特に、高齢者や障がい児者の支援に係るボランティア活動、及び、子ども食堂等の子どもの居場所づくりに係るボランティア活動）に対して、必要となる資金を助成します。

【応募締切】

2025 年 5 月 23 日（金） 必着

【助成金額】

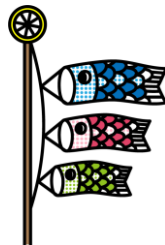
上限 15 万円

【助成対象事業】

- A : 高齢者、障がい児者の支援に係るボランティア活動
- B : 子ども食堂等の子どもの居場所づくりに係るボランティア活動

【助成対象団体】

- ・国内で活動し、5 名以上のメンバーで活動している非営利のグループ・団体（法人格の有無は問わない）
 - ・3 年以上の活動実績があること
 - ・令和 4 年度以降、当財団から助成を受けていないこと
 - ・グループ、団体の規約（会則）、および年度毎の活動報告書、会計報告書類が整備されていること
 - ・規約（会則）で定められたグループ、団体名義の金融機関口座を保有していること
- 都道府県・指定都市または市町村社会福祉協議会（地区社協除く）あるいは行政（都道府県庁・市役所・区役所・町村役場等の各担当部署）より推薦を受けた上で申請して下さい。



【助成期間】

2025 年 8 月～2026 年 1 月

【申込方法】

HP から書類をダウンロードして記入し、当財団宛に郵送して下さい。

<http://www.mizuho-ewf.or.jp/>

<応募・お問合せ先>

- ▼公益財団法人みずほ教育福祉財団
福祉事業部
 - ▼TEL : 03-5288-5903
 - ▼E-mail : fjp36105@nifty.com
- お問い合わせは、できるだけ E メールでお願いします。

**シニア・ビジネスパーソン
ボランティア活動助成**

①シニアボランティア活動助成

シニア（満 60 歳以上）のボランティア活動を支援することにより、シニアのボランティア活動の振興と社会福祉の向上に寄与することを目的とする。

②ビジネスパーソンボランティア活動助成

ビジネスパーソンのボランティア活動を支援することにより、ビジネスパーソンのボランティア活動の振興と社会福祉の向上に寄与することを目的とする。

【応募締切】

2025 年 5 月 25 日（日） 当日消印有効

【助成金額】

- 1 件原則 10 万円
- 特に内容が優れている場合は 20 万円

【応募資格】

- ① 社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするシニア（満 60 歳以上）が 80%以上のグループ（NPO 法人を含む）。ただし、過去 3 年以内に当財団の助成を受けたグループは除く。
- ② 社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするビジネスパーソン（会社員、団体職員、公務員、経営者、個人事業主）が 80%以上のグループ（NPO 法人を含む）。

【助成対象事業】

- 1. 高齢者福祉に関するボランティア活動
 - 2. 障がい者福祉に関するボランティア活動
 - 3. こども（高校生まで）の健全な心を育てる交流ボランティア活動
- ただし、少年野球・サッカー等のスポーツ活動や通常の子ども会活動は除く。いずれも目的、計画等が明確な日本国内での無償の活動とする。有償ボランティアは対象外。

【助成期間】

2025 年 9 月～2026 年 8 月



【申込方法】

HPより申込書を入力し、必要事項を記入の上送付してください。(Eメールでの提出不可)
<https://www.daido-life-welfare.or.jp/volunteer.html>

<応募・お問合せ先>

- ▼公益財団法人 大同生命厚生事業団
- ▼〒550-0002
大阪市西区江戸堀1丁目2番1号
大同生命大阪本社ビル内
公益財団法人 大同生命厚生事業団 事務局
- ▼TEL : (06)6447-7101
- ▼FAX : (06)6447-7102

浅井スクスク基金

日本では7人に1人の子どもが貧困状態にあるといわれ、医療や食事、学習などで不利な状況に置かれた子どもたちが将来も貧困から抜け出せない「貧困の連鎖」が喫緊の課題となっています。生活困窮家庭の子どもたちに食事支援や生活支援、学習支援など、人や社会と関わり子どもたちが夢や願いを実現するための力を伸ばす支援を行い、「子どもの貧困」を解決するための活動を行う団体への助成を行います。

【応募締切】

2025年5月26日(月) 17時

【助成金額】

50万円

【助成対象事業】

日本国内における「子どもの貧困」を解決するための活動(食事支援・生活支援・学習支援・その他支援)で以下の要件を満たしていること

※食品・物品の支給のみの支援事業は対象外です

- ①応募団体自らが企画・主催する事業
- ②主な支援対象者が生活困窮家庭やひとり親家庭の子どもである事業
- ③年間を通じ継続的に実施する事業(月1回程度実施)

【助成対象団体】

以下の要件を全て満たしている団体

- ①NPO法人、社団法人、財団法人等、法人設立から1年以上の活動実績のある非営利法人
- ②これまでも子どもやその家族を対象にした事業を行っている団体
- ③団体の活動をホームページやSNS等で公表していること

【助成期間】

2025年7月1日～2026年3月31日

【申込方法】

提出書類を揃え、Web応募フォームからご申請下さい。

<応募・お問合せ先>

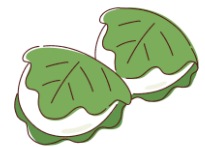
- ▼公益財団法人公益推進協会
- ▼〒105-0004 東京都港区新橋6-7-9
新橋アイランドビル2階
公益財団法人公益推進協会 浅井スクスク基金担当
- ▼E-mail : oubo@kosuikyo.com
件名は「【問合せ】浅井スクスク基金_団体名」としてください

地域福祉チャレンジ助成

地域福祉チャレンジ助成は、地域包括ケアシステムの展開、そして高齢者を中心に障がい者、子ども等を含めた全世代への支援・交流につながる地域づくりに向けて地域住民、専門職、団体等と協働してチャレンジするための活動助成です。

【応募締切】

2025年5月29日(木)



【助成金額】

上限400万円(1年最大200万円)

【助成対象事業】

- ①福祉・介護・保険・医療・リハビリテーション専門職と各施設、地域住民の協働による、インフォーマルなサービスの創設や地域づくりに向けたチャレンジ活動
- ②認知症(若年性認知症含む)の人や家族と地域住民がともに関わり合い、安心、安全に暮らせる地域づくりに向けたチャレンジ活動(本財団恒久分野)
- ③人生の看取りまで含む生活支援*につながる実践を通じての地域づくりに向けたチャレンジ活動
*日常生活支援、身元保証、成年後見、死後対応等
- ④独居高齢者、閉じこもり高齢者を含めた複合的な生活課題を有する高齢者に対する実践を通じての地域づくりに向けたチャレンジ活動
- ⑤高齢者を中心に、障がい者、子ども等の多世代交流型の活動・就労支援や社会参加づくりに向けたチャレンジ活動

【助成対象団体】

- ①助成テーマにチャレンジする意欲がある団体
- ②他の団体・機関、住民組織、研究者等と協働してチャレンジする団体(活動の運営組織の構成員に申請団体以外のメンバーが参加していること)
- ③1年以上の活動実績がある団体

【助成期間】

2025年10月より2年間

【申込方法】

本財団HPよりWeb申請にて応募して下さい。

<応募・お問合せ先>

- ▼ニッセイ財団 高齢・地域共生社会助成事務局
- ▼TEL : 06-6204-4013
- ▼E-mail : kourei-fukusi@nihonseimei-zaidan.or.jp

イベント情報

カブトムシ飼育教室



◆日程

2025年5月11日(日) 10:00~11:30

◆講師

川澤成雪さん

◆参加費

300円(保険代・マット代含む)

◆会場

県立立甫喜ヶ峰森林公園 森林学習展示館
香美市土佐山田町平山 1491-2

◆対象

小学生

◆定員

先着20名



◆主催

高知県立甫喜ヶ峰森林公園

<お問い合わせ・お申し込み先>

5月7日(水)までに、氏名、電話番号をご連絡ください。

※手頃なケースが入手できなくなりました。

空きペットボトルでお持ち帰りいただけます。

■高知県立甫喜ヶ峰森林公園 管理事務所

■TEL: 0887-57-9007

■<https://hokigamine.jp/>

ナツボラ 2025 受入登録開始!



◆申込締切

2025年5月16日

◆ナツボラとは

高知県内の夏(7月20日~8月31日)のボランティア活動の情報を集約して発信し、若者のボランティア活動への参加拡大をめざすとともに、ボランティア受入団体や社会福祉協議会ボランティアセンターなどボランティア関係団体が連携して、多様なボランティア活動が地域で展開される仕組みづくりを進めるキャンペーンで、今年で12年目を迎えます!!

夏休みの期間を利用して、たくさんの学生がボランティア活動を行います。ナツボラ2025に向けて、受け入れ団体として登録していただき、活動を通して自団体を知らってもらったり、魅力をぜひ伝えていきましょう!

◆ボランティア受入期間

2025年7月20日(日)~8月31日(日)

◆申込方法

1. Google フォーム(右のQRコード)
2. メール
3. 郵送



のいずれかでお申し込みください。メール、郵送の場合は、「ナツボラ ボランティア受入登録用紙」にご記入の上、お申し込みください。HPから入手できます。(HP↓)

◆主催

社会福祉法人高知県社会福祉協議会
高知県ボランティア・NPOセンター



<お問い合わせ・お申し込み>

- 高知県ボランティア・NPOセンター(担当:森下・濱田)
- 高知市朝倉戊 375-1 高知県立ふくし交流プラザ4階
- TEL: 088-850-9100
- FAX: 088-844-3852
- メール: kvnc@pippikochi.or.jp

水彩で描く植物の肖像画 ボタニカルアート教室



◆日程

2025年5月17日(土)、31日(土)
10:00~15:00 ※全2回

◆内容

ボタニカルアートの歴史は写真が無い時代に図鑑の挿絵として描かれてきた絵画です。

透明水彩絵の具で植物の形、色の美しさなど植物の特色をよく観察し、立体的に描きます。

恵が上手になると共に、植物にも詳しくなります。前2回でひとつの絵に仕上げます。

初心者の方向けの教室です。基本から丁寧にサポートしますので安心してご参加ください。

<持ち物>

昼食、飲み物 ※必要な道具はすべてご用意します。

<講師>

中島 久枝さん

◆会場

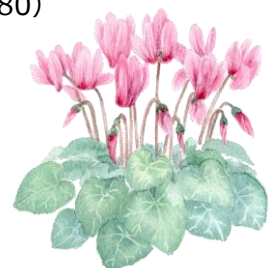
高知県立森林研修センター情報交流館
(香美市土佐山田町大平80)

◆参加費

3,000円

◆定員

10人(先着順)



◆対象
高校生以上

◆主催
高知県立森林研修センター情報交流館

<お問合せ先>

- 高知県立森林研修センター情報交流館
- TEL：0887-52-0087

ともに生き、ともに考え、ともに悩んで



◆日程

2025年5月24日(土) 13:30~16:00

◆内容

山田孝明氏は高知県内外で長年にわたり、ひきこもり支援をされてきた第一人者です。

様々な当事者の方々に寄り添い型の支援をされてきた結果をこの度、「ひきこもり仏たちの群像」という著書で集大成されました。貴重な数々の事例を通じて、ひきこもり当事者の方々が、家族や社会にとって、どのような存在であるかが浮かび上がります。

田中きよむ氏はホームレス支援を通して緊急避難場所を立ち上げ、住む場所(自宅)をなくしたり自宅に居場所がなくなった人々の支援活動を15年以上続けてこられました。また、ホームレスとの共通性や、ひきこもり当事者・家族の方々の相談支援経験もふまえ、「ひきこもり仏たちの群像」の解説文を寄稿しています。

本対談ではひきこもり支援とホームレス支援の独自性や共通性もふまえて、山田氏の支援事例を中心にその意味を掘り下げていきます。そして、参加者とともに支援の本質を考えるひとときとなれば幸いです。

◆登壇者

山田 孝明 氏 (エスポワール高知代表)
田中 きよむ 氏
(こうちネットホップ代表、高知県立大学教授)

◆参加費

無料

◆定員

70名

◆会場

オーテピア4階 集会室

◆主催

エスポワール高知



<お問合せ先>

- エスポワール高知
- TEL：TEL：080-5742-9200

第64回高知市母親大会 2025



◆日程

2025年6月1日(日) 10:00~16:00

◆内容

【分科会】10:00~12:30

- ・第1分科会
子どもたちが安心して豊かに学べる学校とは?
石川 真人さん(高知県教職員組合)
- ・第2分科会
日本の食卓はどうなるの?
岩佐 和幸さん(高知大学人文社会学部)
- ・第3分科会
今、暮らしが大変!女性の低賃金・低年金
小橋 則通さん(全国年金者組合高知県本部)
- ・第4分科会
ジェンダーと防災
山中 千枝子さん(千枝子グローバル教育研究所)
- ・第5分科会
音楽を使って心も体もわくわくと♪
岩城 美喜江さん(高知ミュージック・ケア研究会)

【オープニング・アクト】13:30~13:50

日本舞踊 芸ひとすじ 西森 良子さん

【記念講演】14:20~15:50

戦後80年 戦争遺跡から平和を考えよう
~全国と高知の事例から~

講師：出原 恵三さん(平和資料館・草の家 副館長
/戦争遺跡保存ネットワーク共同代表)

◆参加費

500円

◆会場

こうち男女共同参画センター・ソール
※公共交通機関をご利用ください



◆主催

高知市母親運動連絡会

<お問合せ先>

- 高知市母親運動連絡会
- 高知市丸の内二丁目1-10 高知城ホール内
- TEL/FAX：088-873-9066

不定期編集後記 ++++++

遠出時は道案内に美味しいお店のリサーチに、スマートフォンが必須ですね。現代の生活には欠かせない情報端末、人間が使いこなし、支配しているように見えて、実は生活の一部を支配されているのは人間なのかも。SNSが気になる、なんとなく動画を見よう、あのゲーム今日はやっていないな…。手軽に様々なことができるだけに、スマホを見ていた時間でできたこともあった気がします。自分の領域を侵されすぎないよう、上手に付き合いたいものですね。

サポセンアルバム ～こんな取り組みやっています～



4月まちづくりトークcafé



シン・建築家のカタチ ～モノを通して人が繋がる場をつくる～

2025年4月14日(月) 18:30～20:30
高知市市民活動サポートセンター 大会議室

ゲストスピーカー

楠目 晃大さん(建築設計事務所DBYM主宰)



建築士でありながら宿の運営を行い、衣食住の全てをプロデュースされているという取り組み紹介がありました。

宿自体は高級宿とのことが高知県内にそのような宿ができること自体も大きなインパクトがあるのではないかと考えています。また観光ツアーや空き店舗の活用によるテナント業なども計画をしており、参加者にも刺激の多い会となりました。



サポセンで 資料作成!!!

町内会や会議の資料を楽々準備!



印刷機

有料

用紙は持ち込みだけど、1枚の原稿をたくさん刷ることが得意です。

総会や団体の会合など、なにかと資料作成に追われるこの季節。サポセンの機材を使って安く早く資料を準備してみませんか? 延々と紙を折ったり、複数人でページを1枚ずつ取っていく作業とおサラバしましょう。

ページセッター

無料

セットした段の紙を1枚ずつとって、一部にまとめることができます。

紙折り機

無料

紙を高速で二つ折りや三つ折り、観音折りなどにできます。